

祥しょう雲うん閣かく

たより vol.45



祥雲閣の ひな祭り



祥雲閣 からのお知らせ

3月に入り、暖かな日差しに恵まれる日が多くなる季節になりました。庭園の紅梅、白梅のつぼみが少しづつ開きはじめています。

祥雲閣では、茶道をはじめ日本の伝統文化に気軽に触れていただく機会を作るため、お雛様や五月人形、季節の茶道具などの展示をしています。四季折々の庭園を眺めながら、様々な道具や飾りをご覧くださいと共にご茶とお菓子を味わっていただければと思います。

日曜日から金曜日は抹茶、土曜日は煎茶の提供を行っております。煎茶提供に合わせて清泉幽茗流清泉会による文人華道の席飾りをご覧ください。



立礼茶室



テーブルと椅子を設置した茶室。椅子にお掛けいただく気軽なお席です。

祥雲閣では2月から3月にかけておひな様を展示しています。赤い毛せんにおひな様と桃の花を飾り、春一色になっています。入場無料です。ぜひご覧下さい。

季節によって変わる
茶室のしつらえと茶道具

釣 釜



炉の季節も終わりに近づくと茶室に「釣釜」がかけられます。茶室の天井にある釘に鎖や竹を使って細長い形の釜をつります。

釣釜のお湯が沸き、立ちのぼる蒸気で釜が揺れる様子が春の季語でもある陽炎のように見え、冬の終わりと春の訪れを感じます。

季節や場面により、茶室の床の間のしつらえは様々に変わり、お茶をいただきながらを見る事も楽しみの一つです。

○●○ 季節の和菓子 ○●○

引千切



引千切(ひちぎり・ひきちぎり)は京都の伝統的なお雛菓子です。

よもぎ餅を丸め、ひしゃくのような形にし、少しくぼみをつけたところにピンクや白の餡またはきんとんを乗せています。

生地を引き千切ったような形に作ることから名がついたと言われるそうです。 ※諸説あります。



カレンダー

※■は休館日(変更する場合があります) ○は煎茶提供日です。

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	②	1	2	3	4	5	6	⑦				1	2	3	④
3	4	5	6	7	8	⑨	8	9	10	11	12	13	⑭	5	6	7	8	9	10	⑪
10	11	12	13	14	15	⑯	15	16	17	18	19	20	⑰	12	13	14	15	16	17	⑱
17	18	19	20	21	22	⑳	22	23	24	25	26	27	㉑	19	20	21	22	23	24	㉒
24	25	26	27	28	29	㉓	29	30	31					26	27	28	29	30		

◆◆◆祥雲閣のご案内◆◆◆

庭園を眺めながら500円でお茶とお菓子を気軽に味わえます。

(10時~16時まで)

茶道をはじめ、箏・仕舞・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。

貸館をご希望の方は、祥雲閣へお問い合わせ下さい。

◆所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

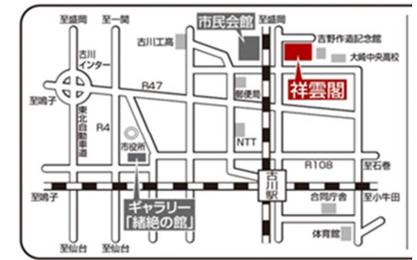
◆電話 0229-24-3385

◆交通 JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川ICより車で約10分

◆駐車場 有

◆休館日 月曜日
(月曜が祝日の場合は翌日)

◆入館料 無料



大崎市祥雲閣

令和5年 3月 1日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385